

平成18年度日本産学フォーラム活動報告

1. 活動報告

平成18年度の事業として(1)委員会開催事業、(2)研究会開催事業、(3)国際交流事業、(4)広報事業、(5)その他の活動を行った。各事業の活動内容は以下の通りである。

(1) 委員会開催事業

ア. 委員会開催

第1回 平成18年 7月 4日

第2回 平成18年12月 8日

第3回 平成19年 3月23日

イ. 幹事会開催

第1回 平成18年 5月26日

第2回 平成18年10月20日

第3回 平成19年 2月 8日

ウ. 臨時幹事会・ステアリングコミティなど開催

平成18年 4月20日

平成18年 8月29日

(2) 研究会事業

ア. 学術交流促進のためのビザ発給に関する研究会 (VISA 研究会)

第1回 平成19年 2月 2日

第2回 平成19年 2月19日

イ. 産学協働による倫理問題研究会

平成19年2月20日

Ed. Soule,

(Professor of Georgetown University)

国際シンポジウム

平成19年2月21日

ウ. 海外からの賓客との特別研究会

平成18年 5月15日

Christopher T. Hill

(Professor of Public Policy and Technology, George Mason University)

Patrick H. Windham (Principal, Windham Consulting)

平成18年 9月27日

Gregory L. Frank

(Executive Vice President, Battelle Science and Technology International)

William J. Madia

(Executive Vice President for Laboratory Operations, Battelle)

Gerald M. Stokes

(Vice President, International Partnerships Laboratory Operations, Battelle)

Richard Adams (President and Chief Executive Officer, Battelle-Japan)

平成18年11月 2日

Ian Gow

(Pro-Vice-Chancellor Provost Executive Vice President, (Asia) University of Nottingham UK, University of Nottingham, Ningbo, China)

平成18年12月14日

Patrick Cronin

(Director of Studies, The International Institute for Strategic Studies (IISS))

(3) 国際交流事業

ア. 米国産学フォーラム (BHEF) 等との交流

平成18年 4月23日～ 4月29日 武田事務局長、ワシントンを訪問

米科学アカデミー、産学推進委員会に出席、講演

平成18年 6月 1日～ 6月11日 武田事務局長、カナダ、ワシントン訪問

カナダ・クエスト大学理事会でリベラル・エデュケーションについての会合の議長として参加

ワシントンでは、BHEF 夏季大会出席、米産学、議会関係者と面談、ナショナルアカデミーオブサイエンス会合出席

平成18年 8月22日～ 8月27日 武田事務局長、ブリスベン (オーストラリア)、シンガポールを訪問

ブリスベンでは、INORMS 会議にスピーカーとして参加

平成18年11月 6日～11月12日 武田事務局長、ワシントンを訪問

米産学、議会関係者と面談

平成19年 1月 7日～ 1月16日 武田事務局長、ワシントン、ラ・ホヤ

(カリフォルニア) を訪問
ワシントンでは、米産学、議会関係者と面談、外交評議会会合出席
ラ・ホヤで開催された **BHEF** 冬季大会出席
平成19年3月9日～13日 武田事務局長、マニラ、バンコック訪問 (ラモス元
大統領、タイ・チュラルコン大学学長、政府関係者、米大学関係者)

イ. シンポジウム “産学協同における倫理問題への取組み：新しい方法論の必要性” の開催

平成19年2月21日

(4) 広報事業

ア. HPの運営、更新

イ. 研究報告発刊

- ・研究報告 No.9 人づくりについて (キヤノン株式会社 会長 御手洗富士夫)
- ・研究報告 No.10 「課題先進国」日本と人づくり (東京大学総長 小宮山 宏)
- ・研究報告 No.11 新世紀日本の課題ーひとづくり
富士ゼロックス株式会社 相談役最高顧問 小林陽太郎)

ウ. 研究報告書の配布 (会員以外)

- ・研究報告 No.7 ビジネス・高等教育への倫理定着に向けて (**BHEF** 報告翻訳) と研究報告 No.9 人づくりについて (キヤノン株式会社 会長 御手洗富士夫) を、大学学長 300 部 (300 ヶ所)、国会議員 169 部 (169 ヶ所)、経団連関係 117 部 (117 ヶ所)、その他 36 部 (28 ヶ所) の合計 622 部 (614 ヶ所) 配布。
- ・研究報告 No.7 ビジネス・高等教育への倫理定着に向けて (**BHEF** 報告翻訳) をシンポジウム “産学協同における倫理問題への取組み：新しい方法論の必要性” において配布 (約70部)

エ. 出版

- ・原稿整理
- ・関係者インタビュー
- ・平成19年5月出版予定

(5) その他活動

- ・平成19年3月5日
新事務所開設